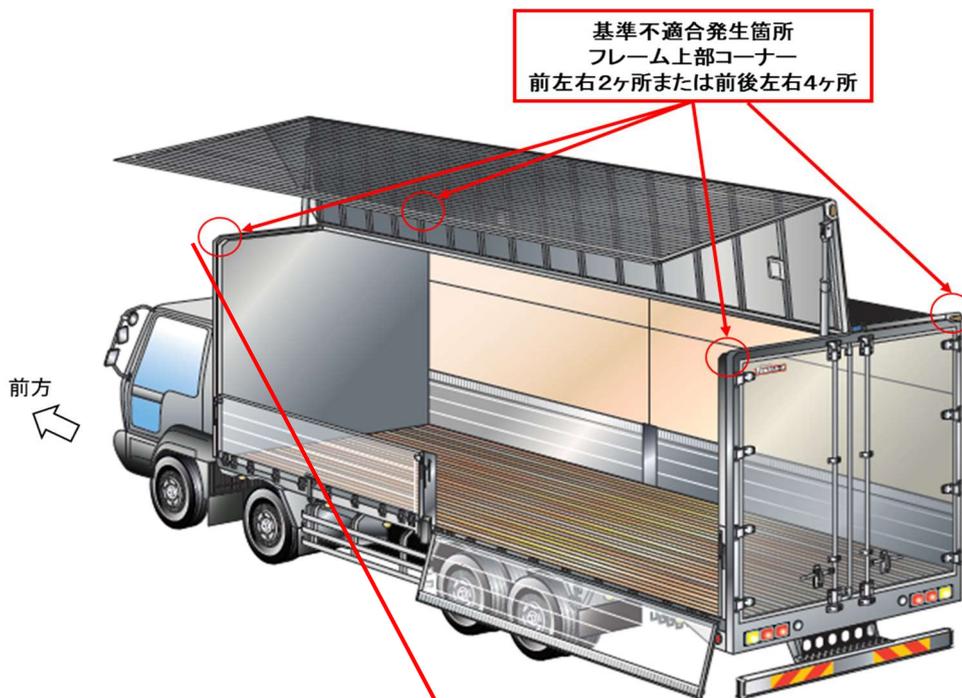
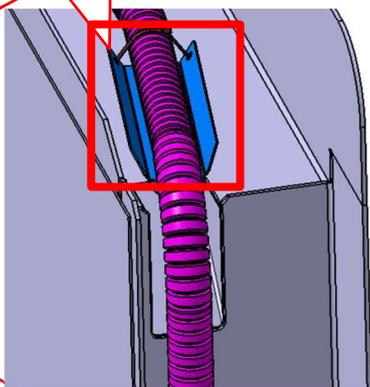


改善箇所説明図 ①



改善処置: 前右側フレーム部の例

プロテクター



車両前方

プロテクターが取付けられない場合



車両前方

ハーネスバンド

注: は、追加する部品を示す。

【不具合の内容】

ウイング車において、ウイング開閉用油圧ホースの配索が不適切なため、フレーム上部コーナーに接触しているものがある。この状態でウイング開閉を繰り返すと、ホースがコーナーに強く押し当てられて損傷し、作動油が漏れ、ウイングが作動しなくなる場合がある。最悪の場合、ウイング開時に開用ホースが損傷すると、ウイングが降下するおそれがある。

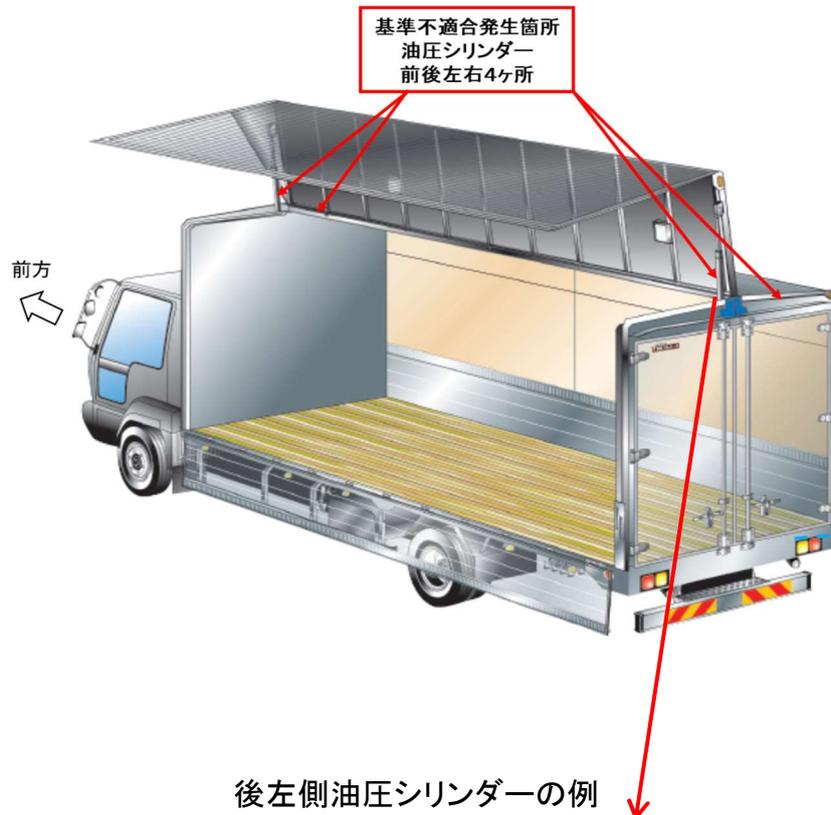
【改善措置の内容】

全車両、油圧ホースにフレーム上部コーナーとの接触を防ぐプロテクターを取付ける。なお、プロテクターが取付けられない場合は、油圧ホースをハーネスバンドで吊り上げ、フレーム上部コーナーとの接触を防ぐ。また、油圧ホースに損傷がある場合は、損傷部を新品に交換する。

【識別】

改善実施済車には、荷箱前面左下部にNo.5045のステッカーを貼付する。

改善箇所説明図 ②



注: は、追加する部品を示す。

【不具合の内容】

中型ウイング車において、ウイング開閉用油圧シリンダーの閉用配管継手の締付が不適切なため、継手が緩む場合がある。この状態でウイング開閉を繰り返すと、閉用ホースがフレームに接触して損傷し、作動油が漏れ、ウイングが作動しなくなるおそれがある。

【改善措置の内容】

全車両、油圧シリンダーの配管継手を規定トルクで締め付け直し、油圧ホースをハーネスバンドで固定する。
また、油圧ホースに損傷がある場合は、損傷部を新品に交換する。

【識別】

改善実施済車には、荷箱前面左下部にNo.5045のステッカーを貼付する。